

平成 29 年 2 月 21 日

各 位

会 社 名 株式会社オプトエレクトロニクス
 代表者名 代表取締役社長 俵 政 美
 (JASDAQコード: 6664)
 問合せ先 取締役会長 志村 則彰
 (TEL 048-446-1181)

(訂正・数値データ訂正)

「平成 28 年 11 月期決算短信 [日本基準] (連結)」の一部訂正について

平成 28 年 12 月 21 日に発表いたしました「平成 28 年 11 月期決算短信」の一部に訂正がありましたので、お知らせいたします。また、数値データにも訂正がありましたのであわせてお知らせいたします。なお、訂正の箇所には下線「 」を付しております。

<訂正箇所>

・サマリー情報

1. 平成 28 年 11 月期の連結業績 (平成 27 年 12 月 1 日～平成 28 年 11 月 30 日)
 (3)連結キャッシュ・フローの状況

【訂正前】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
28 年 11 月期	<u>146</u>	<u>△345</u>	962	3,576
27 年 11 月期	1,023	△152	△383	3,277

【訂正後】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
28 年 11 月期	<u>159</u>	<u>△358</u>	962	3,576
27 年 11 月期	1,023	△152	△383	3,277

・添付資料 2、3 ページ

1. 経営成績・財務状態に関する分析
 (2)財政状態に関する分析 ②キャッシュ・フローの状況

【訂正前】

(営業キャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、1 億 46 百万円 (前年同期は 10 億 23 百万円の収入) となりました。税金等調整前当期純利益 4 億 57 百万円の他、棚卸資産の増加額 3 億 23 百万円、その他資産の増加額が 1 億 17 百万円計上したこと等が主な要因であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、3 億 45 百万円 (前年同期は 1 億 52 百万円の支出) となりました。有形固定資産の取得による支出 2 億 72 百万円、無形固定資産の取得による支出 73 百万円 が主な要因であります。

(中略)

[キャッシュ・フロー関連指標の推移]

	平成 24 年 11 月期	平成 25 年 11 月期	平成 26 年 11 月期	平成 27 年 11 月期	平成 28 年 11 月期
自己資本比率 (%)	34.1	40.9	44.8	45.5	39.67
時価ベースの自己資本比率 (%)	19.4	28.0	26.0	31.7	23.56
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	88.0	4.3	28.8	5.5	<u>45.0</u>
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	0.5	16.2	3.0	19.5	<u>3.7</u>

【訂正後】

(営業キャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、1億59百万円 (前年同期は10億23百万円の収入) となりました。税金等調整前当期純利益4億57百万円の他、棚卸資産の増加額3億23百万円、その他資産の増加額が1億17百万円計上したこと等が主な要因であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、3億58百万円 (前年同期は1億52百万円の支出) となりました。有形固定資産の取得による支出2億85百万円、無形固定資産の取得による支出72百万円が主な要因であります。

(中略)

[キャッシュ・フロー関連指標の推移]

	平成 24 年 11 月期	平成 25 年 11 月期	平成 26 年 11 月期	平成 27 年 11 月期	平成 28 年 11 月期
自己資本比率 (%)	34.1	40.9	44.8	45.5	39.67
時価ベースの自己資本比率 (%)	19.4	28.0	26.0	31.7	23.56
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	88.0	4.3	28.8	5.5	<u>41.4</u>
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	0.5	16.2	3.0	19.5	<u>4.0</u>

・添付資料 7 ページ

5. 連結財務諸表 (1) 連結貸借対照表

【訂正前】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成 27 年 11 月 30 日)	当連結会計年度 (平成 28 年 11 月 30 日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	936,532	1,097,211
1年内返済予定の長期借入金	1,952,360	2,511,574
リース債務	11,817	4,283
未払法人税等	98,170	49,903
賞与引当金	—	<u>56,991</u>
支払補償損失引当金	196,943	165,727
その他	428,624	<u>378,546</u>
流動負債合計	3,624,447	4,264,237

【訂正後】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成 27 年 11 月 30 日)	当連結会計年度 (平成 28 年 11 月 30 日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	936,532	1,097,211
1年内返済予定の長期借入金	1,952,360	2,511,574
リース債務	11,817	4,283
未払法人税等	98,170	49,903
支払補償損失引当金	196,943	165,727
その他	428,624	<u>435,537</u>
流動負債合計	3,624,447	4,264,237

	前連結会計年度 (自 平成26年12月1日 至 平成27年11月30日)	当連結会計年度 (自 平成27年12月1日 至 平成28年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	750,519	457,173
減価償却費	295,714	273,021
受取補償金	△416,663	-
支払補償損失引当金の増減額 (△は減少)	196,943	-
賞与引当金の増減額 (△は減少)	=	56,991
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△9,703	691
受取利息及び受取配当金	△9,317	△6,781
支払利息	52,566	40,011
為替差損益 (△は益)	12,680	7,599
固定資産除売却損益 (△は益)	3,454	2,154
売上債権の増減額 (△は増加)	△4,028	71,435
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△3,064	△323,510
仕入債務の増減額 (△は減少)	38,989	50,291
その他の資産の増減額 (△は増加)	△50,740	△117,612
その他の負債の増減額 (△は減少)	△45,407	△83,568
小計	811,942	427,895
利息及び配当金の受取額	9,317	6,781
利息の支払額	△54,338	△39,500
補償金の受取額	416,663	-
法人税等の支払額	△159,690	△248,327
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,023,894	146,849
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△10,000	△10,000
定期預金の払戻による収入	10,000	10,000
有形固定資産の取得による支出	△132,834	△272,410
無形固定資産の取得による支出	△19,666	△73,544
投資活動によるキャッシュ・フロー	△152,500	△345,955
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	2,350,000	3,580,000
長期借入金の返済による支出	△2,443,526	△2,575,065
リース債務の返済による支出	△44,824	△11,817
配当金の支払額	△32,783	△30,688
自己株式の取得による支出	△212,400	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△383,534	962,428
現金及び現金同等物に係る換算差額	41,764	△464,986
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	529,624	298,335
現金及び現金同等物の期首残高	2,748,171	3,277,796
現金及び現金同等物の期末残高	3,277,796	3,576,132

【訂正後】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成26年12月1日 至 平成27年11月30日)	当連結会計年度 (自 平成27年12月1日 至 平成28年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	750,519	457,173
減価償却費	295,714	273,021
受取補償金	△416,663	—
支払補償損失引当金の増減額 (△は減少)	196,943	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△9,703	691
受取利息及び受取配当金	△9,317	△6,781
支払利息	52,566	40,011
為替差損益 (△は益)	12,680	7,599
固定資産除売却損益 (△は益)	3,454	2,154
売上債権の増減額 (△は増加)	△4,028	71,435
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△3,064	△323,510
仕入債務の増減額 (△は減少)	38,989	<u>62,782</u>
その他の資産の増減額 (△は増加)	△50,740	△117,612
その他の負債の増減額 (△は減少)	△45,407	<u>△26,577</u>
小計	811,942	<u>440,386</u>
利息及び配当金の受取額	9,317	6,781
利息の支払額	△54,338	△39,500
補償金の受取額	416,663	—
法人税等の支払額	△159,690	△248,327
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,023,894	<u>159,340</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△10,000	△10,000
定期預金の払戻による収入	10,000	10,000
有形固定資産の取得による支出	△132,834	<u>△285,980</u>
無形固定資産の取得による支出	△19,666	<u>△72,465</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△152,500	<u>△358,445</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	2,350,000	3,580,000
長期借入金の返済による支出	△2,443,526	△2,575,065
リース債務の返済による支出	△44,824	△11,817
配当金の支払額	△32,783	△30,688
自己株式の取得による支出	△212,400	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△383,534	962,428
現金及び現金同等物に係る換算差額	41,764	△464,986
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	529,624	298,335
現金及び現金同等物の期首残高	2,748,171	3,277,796
現金及び現金同等物の期末残高	3,277,796	3,576,132

・添付資料 14 ページ

(セグメント情報)

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
当連結会計年度 (自 平成 27 年 12 月 1 日 至 平成 28 年 11 月 30 日)

【訂正前】

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注 1)	連結財務諸 表計上額 (注 2)
	日本	米国	欧州・アジア他	計		
(中略)						
その他の項目						
減価償却費	221,209	17,214	34,597	273,021	—	273,021
支払利息	40,011	—	—	<u>40,011</u>	—	40,011

(注) 1. (3)税金費用の調整額は、主にセグメント間取引消去によるものです。

【訂正後】

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注 1)	連結財務諸 表計上額 (注 2)
	日本	米国	欧州・アジア他	計		
(中略)						
その他の項目						
減価償却費	221,209	17,214	34,597	273,021	—	273,021
支払利息	40,011	<u>1,764</u>	—	<u>41,775</u>	<u>△1,764</u>	40,011

(注) 1. (3)支払利息及び税金費用の調整額は、主にセグメント間取引消去及びセグメント間未実現利益消去によるもの
です。

以上